

報告事項

第79期 事業報告、連結計算書類 ならびに計算書類報告の件

平成23年6月23日
NECネットエスアイ株式会社

東日本大震災による当社事業への影響

- 現地拠点(東北支店)の損傷軽微
- サービス基盤(データ・センター、オペレーションセンター、コンタクトセンター等)も通常通り24時間稼動を維持し、緊急対応を実施
- 業績に関する影響は軽微

1. 第79期(平成22年度)事業報告

第79期(平成22年度)概況【事業環境】

リーマンショック後に凍結されていたプロジェクトの再開、クラウド等のサービス活用へのニーズ拡大

企業の情報通信技術(ICT)利活用拡大、スマートフォン利用者急増に伴う、電気通信事業者の設備投資拡大

官庁・自治体関連の地デジ化に加え、消防・防災システム広域化、ICT利活用等投資の高まり

飯田橋新本社を起点とした事業拡大 ～平成22年10月1日移転完了～

● 営業力進化で受注拡大

- ・お客さまの近くで対応スピードアップ
- ・全社ショールーム化

(見学者倍増：477社、1,741名)

※平成23年3月末時点

● 業務フロアを約30%削減

- ・本社経費削減と業務効率化の実現

● 災害時事業継続計画(BCP)の強化

- ・東日本大震災による本社被害ゼロ



【ご参考】新本社移転に関する紹介広告、記事等

● 日本経済新聞 (平成22年9月24日掲載)

NEC ネットズエスアイ 2010年10月1日、本社移転。

さらにお客様の近くへ。よりスピーディに。

NEC ネットズエスアイは、顧客の近づくための拠点として、全国に展開するネットワーク・システム・サービスを提供する。2010年10月1日、本社移転。さらにお客様の近くへ。よりスピーディに。



すべてを顧客起点の発想へ 企業文化を180度転換する！ ～経営改革に向け、本社移転とオフィス改革を断行～

2010年10月1日、NEC ネットズエスアイは、顧客の近づくための拠点として、全国に展開するネットワーク・システム・サービスを提供する。2010年10月1日、本社移転。さらにお客様の近くへ。よりスピーディに。

NEC ネットズエスアイは、顧客の近づくための拠点として、全国に展開するネットワーク・システム・サービスを提供する。2010年10月1日、本社移転。さらにお客様の近くへ。よりスピーディに。



山本 正彦 氏

NEC ネットズエスアイは、顧客の近づくための拠点として、全国に展開するネットワーク・システム・サービスを提供する。2010年10月1日、本社移転。さらにお客様の近くへ。よりスピーディに。



お客様現場の
品質をセンターで
マネジメント

離れた拠点との
一体感と戦略・施策
の統制



ICTと空間を活かして
新たな成長に向けた
チャレンジの場を用意

● 日経ビジネス誌インタビュー (平成23年3月25日号掲載)

サービス事業強化①

第一アドシステム社子会社化

事業内容： 電話受付業務代行 など
(通信販売、問合せ対応等)

売上高： 約30億円(平成22年度)

当社保有比率： 78.18%

お客様例：

- ・デアゴスティーニ・ジャパン様
- ・テレビ朝日様



サービス事業強化②

江坂オフィスサービスセンター開設

- 西日本地域向けサービス機能を統合・強化
- お客様ごとのカスタムメイドサービスを提供
 - ・平成22年10月オープン
 - ・所在地:大阪府吹田市江坂
 - ・床面積:1,832m²

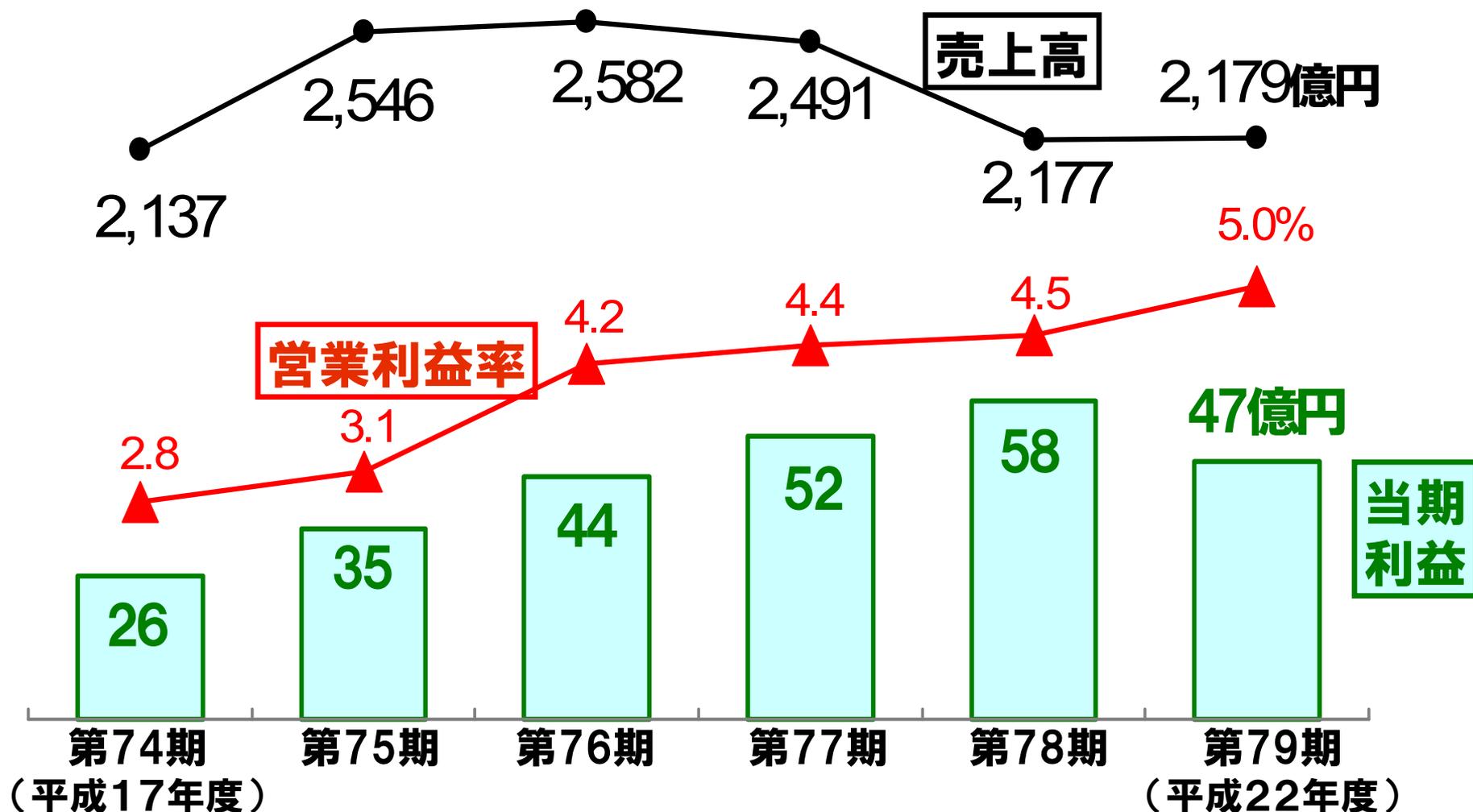


第79期(平成22年度) 連結業績

(億円)	第78期 実績	第79期 実績	前期比	予想差
売上高	2,177	2,179	0%	△221
営業利益	99	108	10	8
営業利益率	4.5%	5.0%	0.5pt	0.8pt
特別(損)益	0	(26)	△26	△7
当期純利益	58	47	△11	0
当期純利益率	2.7%	2.2%	△0.5pt	0.2pt

連結売上高／損益推移(6ヵ年)

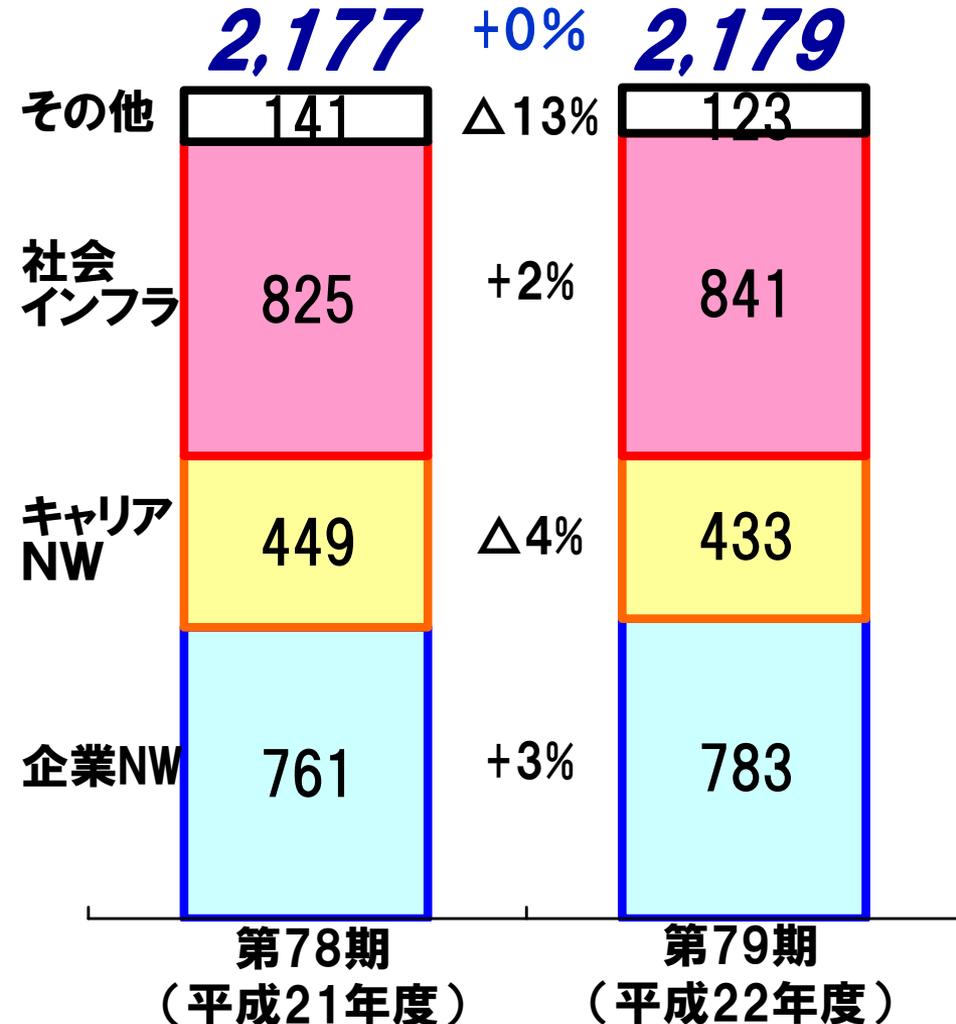
継続的に収益力を改善も成長には課題



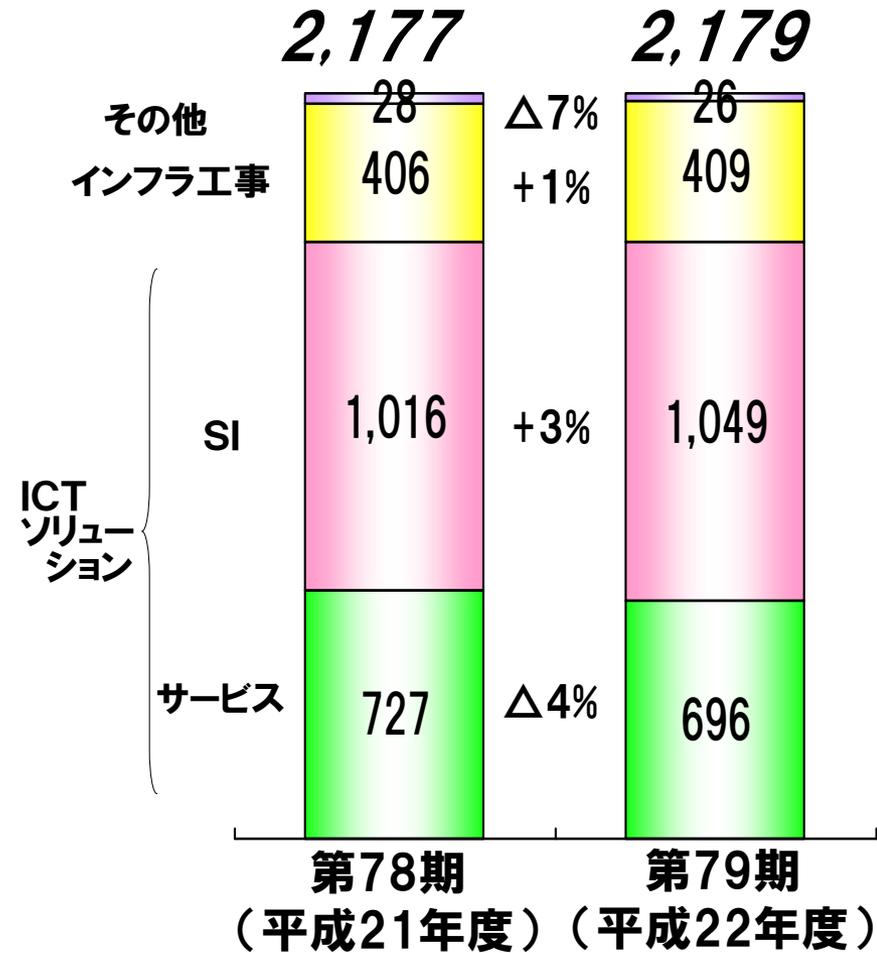
セグメント別売上高

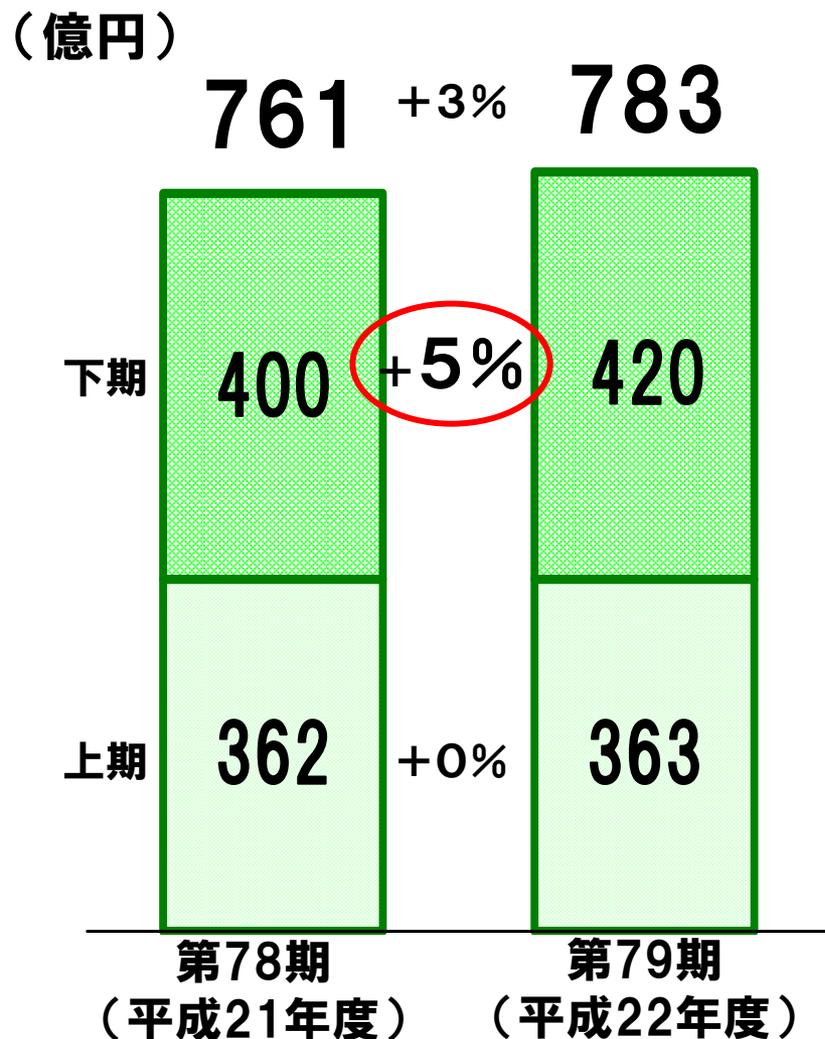
※キャリア(電気通信事業者)

(億円)



(参考: 業容別売上)



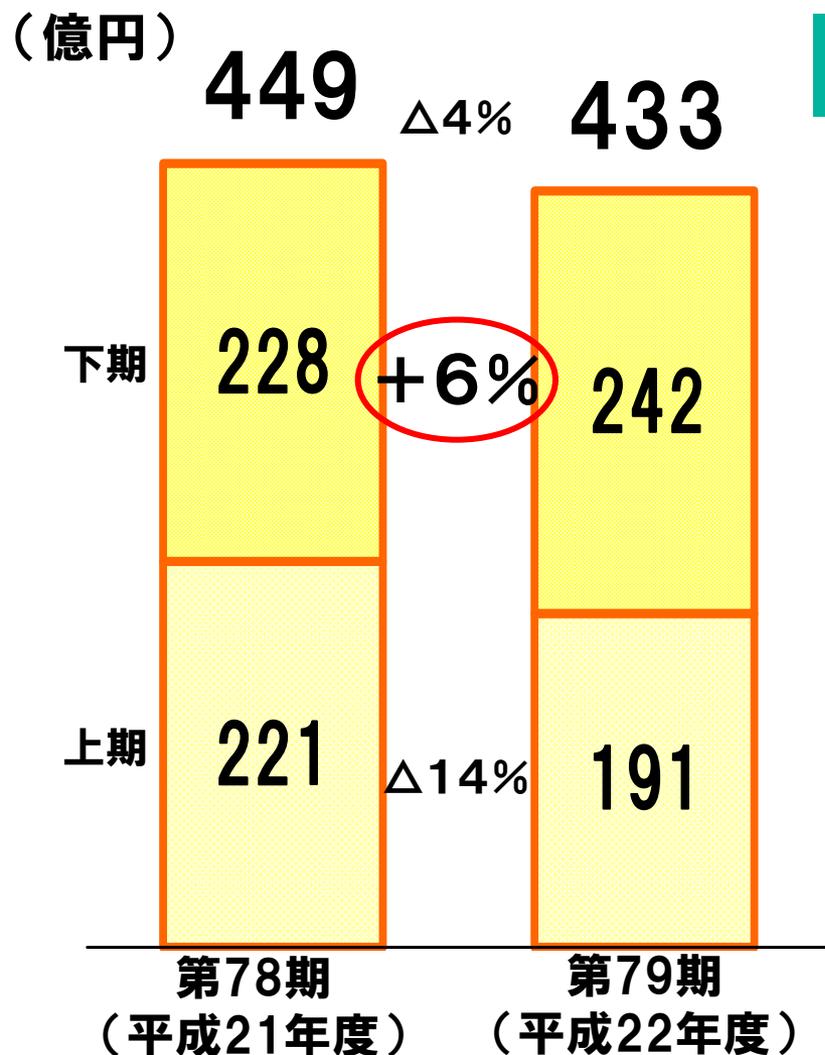


■ 新本社移転(10月)効果

- 自らオフィス改革
→実践/実証効果を感じる場
 - ペーパーレス化
 - オープン会議化 等
- 「EmpoweredOffice」
ブランドが浸透

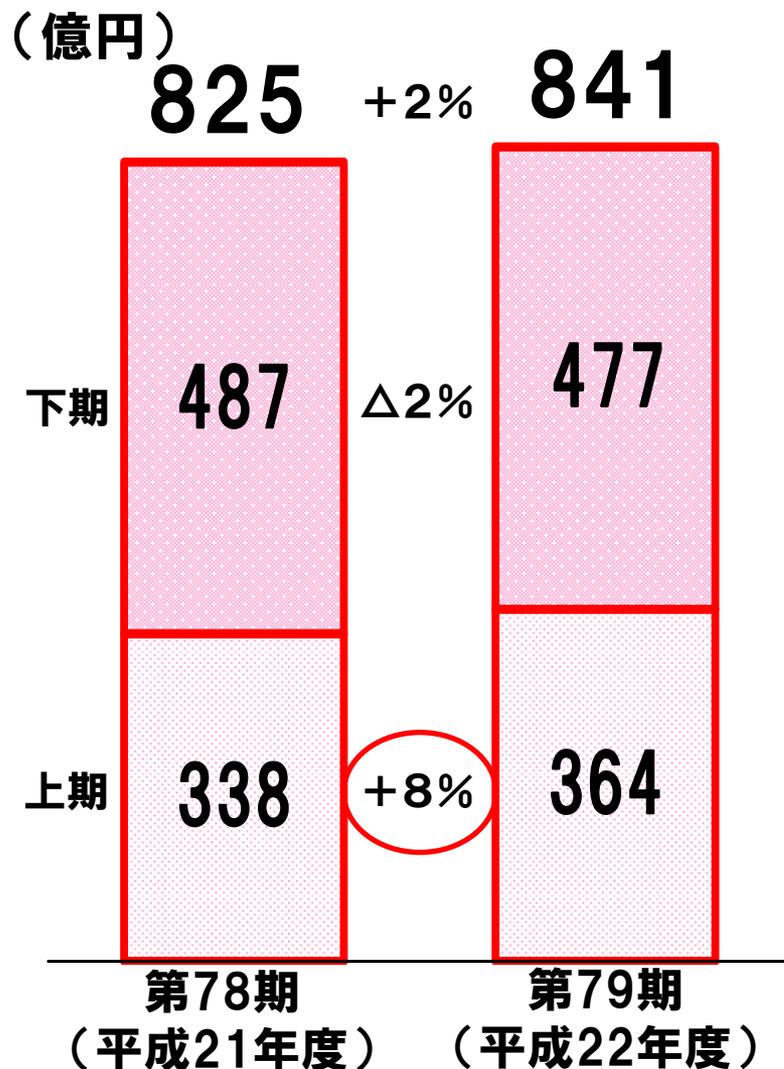
■ サービス事業で布石

- コンタクトセンター買収
- 江坂オフィスサービスセンター開設
- 東京データ・センター拡張



電気通信事業者(キャリア) 向けSIが下期に拡大

- スマートフォン拡大
～関連インフラ投資に対応
- キャリアへのフル・サポート
～NEC+海外ベンダー



自治体向け地域情報化 対応拡大(上期)

- 補正予算効果で拡大
- 全国施工体制による対応

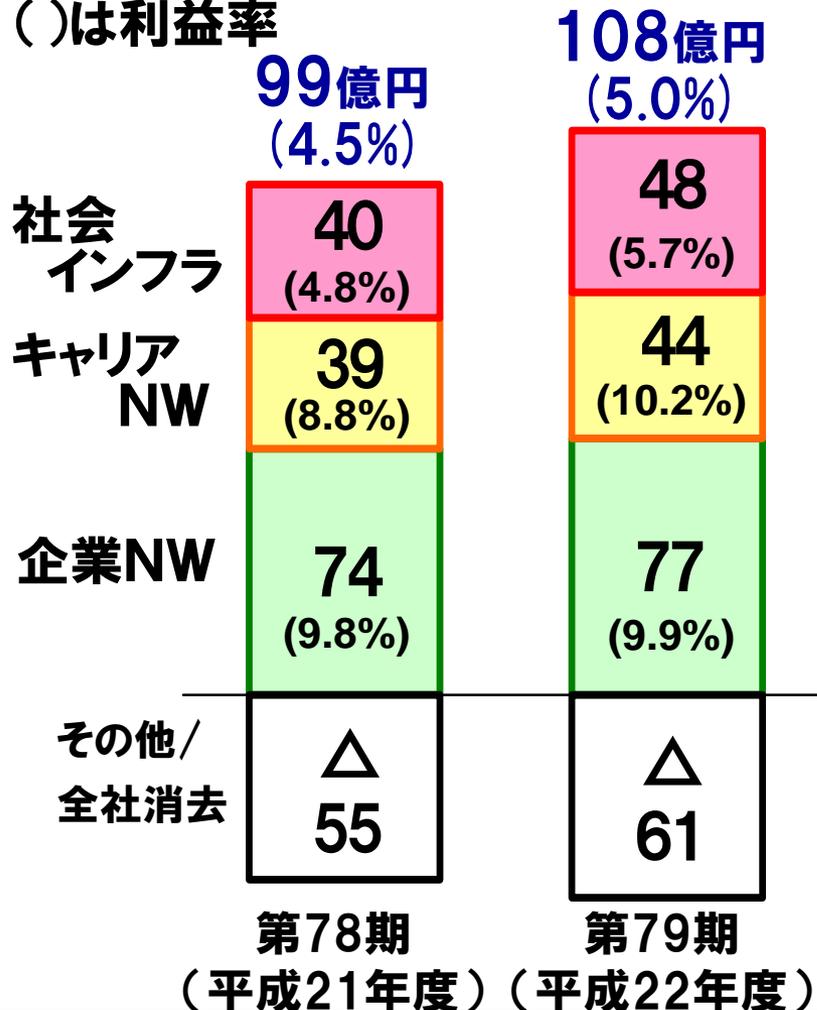
基地局工事は小型化

海外では価格競争激化

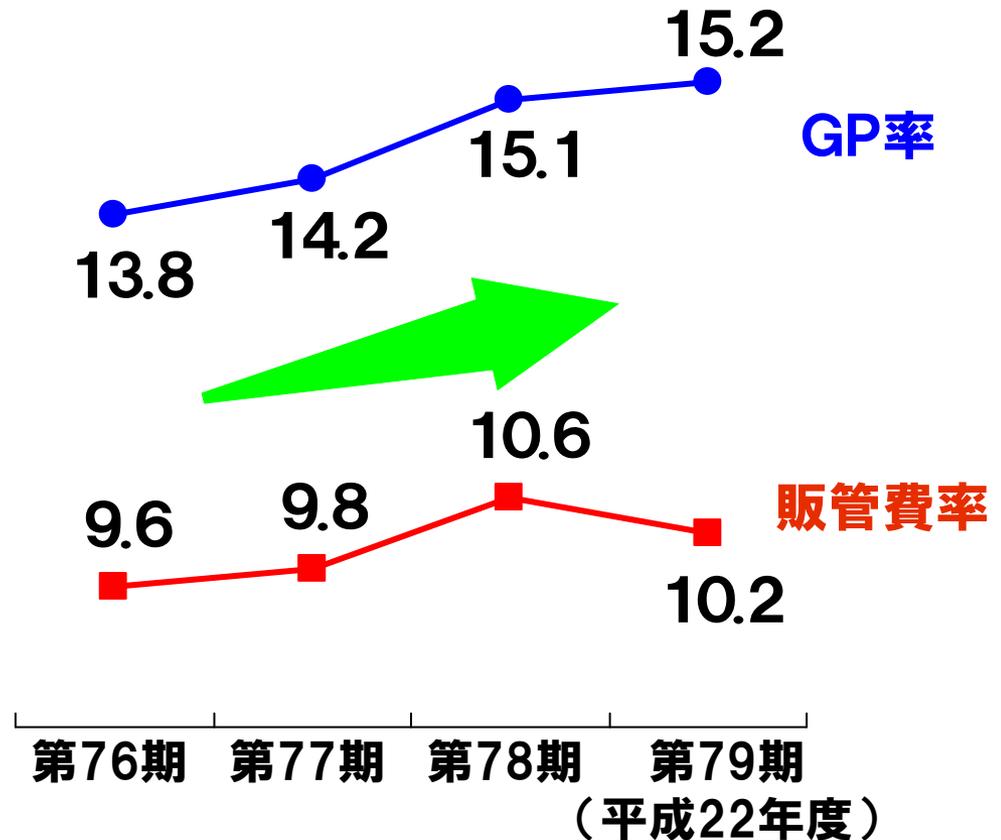
営業利益

総コスト改革を継続。コスト＋販管費を効率化

()は利益率



■ GP率/販管費率推移 (%)



連結バランス・シート

第79期 報告書

21ページ

(単位:億円)

		平成22年 3月末	平成23年 3月末	増 減
	現金及び現金同等物	295	256	△39
	受取手形及び売掛金	800	863	63
	たな卸資産	73	71	△2
	その他流動資産	71	74	3
流動資産合計		1,239	1,264	25
固定資産合計		230	236	6
資産合計		1,469	1,499	30
	支払手形及び買掛金	350	314	△36
	借入金	50	63	13
	その他負債	327	348	21
負債合計		727	725	△2
	株主資本合計	740	774	34
	その他の包括利益累計額	△5	△5	△1
	少数株主持分	6	6	△1
純資産合計		742	775	32
負債純資産合計		1,469	1,499	30
自己資本比率		50.1%	51.3%	+1.2pt

	1株当たりの年間配当金		
		中間(実施済み)	期末
第79期	26円	13円	13円

◎前期比 +1円の実施(78期 25円)

**その他の事業報告および
個別の計算書類の内容につきましては、
お手許の第79期報告書に記載のとおり
でございますので、説明は省略させて
いただきます。**

2. 第80期(平成23年度)事業計画

市場/顧客ニーズの動向

企業NW

- 経営視点のオフィス改革加速 + BCP / 節電対策
- クラウド/アウトソーシング

キャリアNW

- スマートフォン拡大に伴うネットワーク強化
- 移動体基地局の震災復旧および災害対策強化
- データ・センター構築需要の拡大

社会インフラ

- 消防・防災の広域化/デジタル化

 震災を経て注力分野は更に重要性拡大

第80期(平成23年度)事業遂行方針

■ トップライン(売上)拡大の徹底

- ・中期経営計画の成長ペースは変更せず
- ・成長への積極投資の実行



- 前下期の打ち手をさらに成果に
 - ・新本社改革、実践を通じた拡販
 - ・サービス事業の拡大
 - ・キャリア向けSI力強化
- 成長投資の積極化

■ “Value innovation”(経営改革)の取組み強化

第80期(平成23年度)事業計画

売上2400億円へ再挑戦

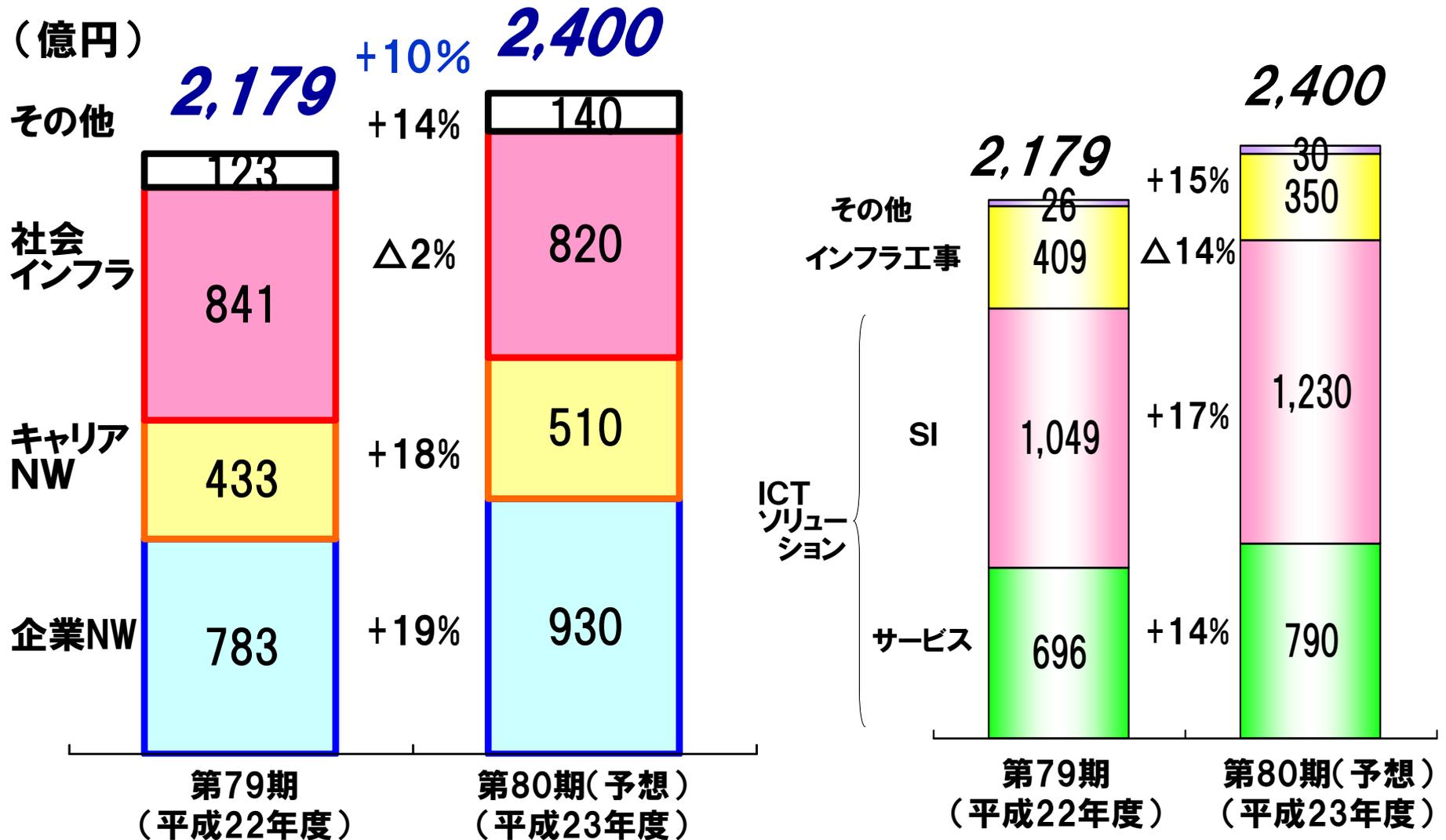
成長へ積極投資しつつ、増収増益を目指す

(億円)	第79期 実績	第80期 予想	前期比
売上高	2,179	2,400	10%
営業利益	108	110	2
営業利益率	5.0%	4.6%	△0.4pt
特別(損)益	(26)	0	26
当期純利益	47	62	15
当期純利益率	2.2%	2.6%	0.4pt

※予想値は平成23年4月28日現在

セグメント別売上予想

(参考: 業容別売上予想)



成長投資の積極化

成長加速のため、財務力を活用

- **成長領域への積極投資**
 - データセンター拡充
 - 新ソリューション創造のための先行投資
- **M & Aによる新規サービス領域
リソース & ノウハウ獲得**
 - BPO、コンサル領域、環境関連 等

※BPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)

例:電話受付や総務業務などの業務代行サービス等

成長に向けた経営改革の強化

60周年(平成25年)に向け、クオリティと価格競争力
とで、成長 & 企業価値最大化を目指す



Vi60thとは

収益力UPを目指したAC-I活動を進化、 会社の成長を図る経営改革活動

- **Qi** (Quality innovation)

提案からサービスに至る事業活動の品質UP

- **Ci** (Costs innovation)

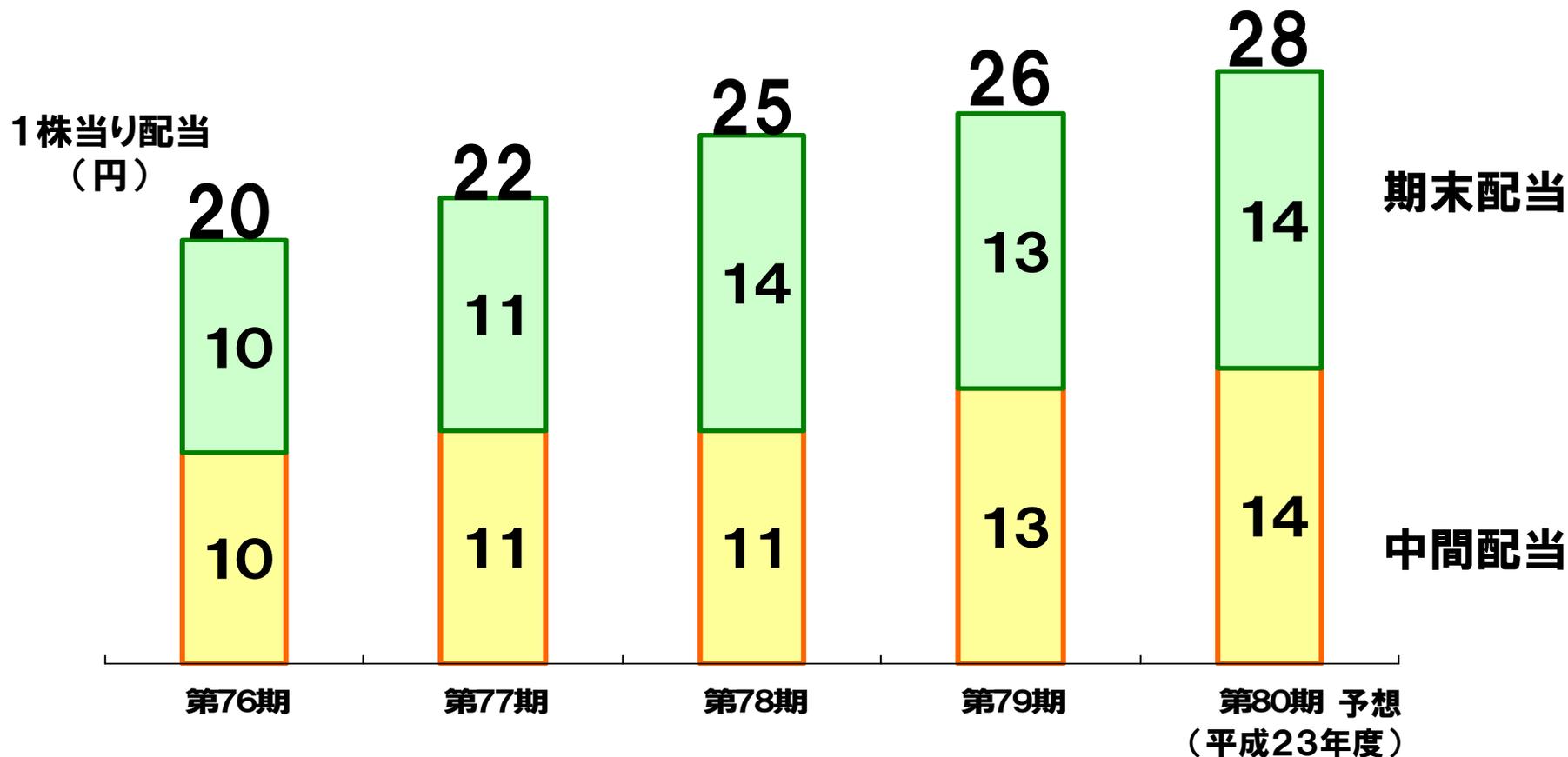
総コスト改革による価格競争力UP

※AC-I (オールコスト&マネジメントイノベーション)
平成16年にスタートした経営改革活動

配当について

成長＋株主還元拡大が基本方針

不透明な環境ながらも、増配を計画



**お客様の視点、お客様との信頼関係が
当社のこだわりです。**

**今こそ、復興に、災害時のBCP対応に、
節電対策にと、お客様の課題に対し、
当社ならではのノウハウでお役に立って
まいります。**

**お客様起点の事業活動に徹して成長を実現し、
企業価値を上げ、株主の皆様のご期待に
お応えします。**

NEC

NEC ネットズエスアイ株式会社